

取付けは とってもカンタン!



クランの電熱アイテムは、車両側の12Vバッテリーから電力を得る(一部例外あり)。まず最初はバッテリーの搭載位置を確認する。写真はカワサキのZRX1200ダエグで、アクセスは比較的容易



作業を安全に進行するために、マイナス端子に接続されているコードを外しておく。これでプラス端子の作業している状態で、ドライバーがフレームなどに触れてもショートしなくなる。初心者には注意



アイテムと同梱されているバッテリーケーブルを、プラスとマイナスを間違えないようにして接続する。機種によってはバッテリーの端子を外したことで時計がリセットされている可能性も。要再調整



バッテリーケーブルを車体の外部に露出させる。写真ではシートとフレームの間から引き出しているが、機種によってはコードに剪断の力がかかるのでよく確認を。あとはスイッチケーブルを接続する



ジャケットの前身頃の内側にメス側のコネクタがあり、そこにスイッチケーブルを接続する。これで準備は完了だ。最初のうちは、バイクから降りる際に抜き忘れてしまうことが多いはず。断線に注意



オンオフスイッチはできるだけ邪魔にならない場所へ。ただし、体感温度が上がり過ぎたときにすぐに電力をオフにできるように、ある程度操作しやすい場所にあるほうが便利なので工夫してみよう

OTHER ITEMS

ホットインナー ジャケット

価格: 2万3940円
サイズ: S、M、L、XL

電熱線入りのインナー専用ジャケット。2011年モデルからショルダー部分に伸縮素材を採用、腕を動かした際の突っ張り感を軽減している。なお定格電流は4.2Aで、消費電力は50.4W



ホットインナーベスト

価格: 1万8690円 サイズ: S、M、L、XL

タイトなレザージャケットなどと合わせやすいベストタイプ。2011年型から肩に伸縮素材を採用した。3.75A、45W

ホットインナーパンツ

価格: 1万8690円
サイズ: XS-S、M-L、XL-XXL

2層構造を採用。電熱線のある裏地は適度な伸縮性があるため、不快な突っ張り感がない。さらに、肌に触れる面を起毛させているため、暖かさを効率よくキープ。3.75A、45W

For
LADY

レディースホット インナージャケット

価格: 2万790円 サイズ: XS、S、M

レディース ツーリンググローブ

価格: 1万5540円
サイズ: レディスM、レディスL



2009年から女性専用カッティングのインナージャケットやグローブも登場。前者についてはメンズと同様、2011年モデルから肩に伸縮素材を使うなど、機能的に進化した

ツーリンググローブ

価格: 1万6590円
サイズ: S、M、L、XL

保温性に優れた素材を使用したヒーティンググローブ。11年型からスマートフォンなどの静電容量式タッチパネルに対応すべく、左手人差し指にTSC素材を採用。2.0A、24W

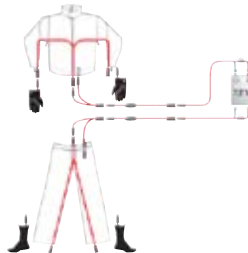
インナーソックス

価格: 1万3440円
サイズ: 26.0~28.0cm

定番の伸縮素材ライクラを使用して、優れたフィット感を実現。電熱線は甲側に装入されており、指先までしっかりカバー。薄手のソックスを組み合わせるのがコツ。1.5A、18W

アイテムの接続例

右の図はすべてのアイテムを接続した例で、そのためのケーブルも用意されている。ただし、機種によっては発電量を超えてしまう場合があるので、事前に確認を。ここに写真を掲載していないが、設定温度を無段階で調整できるレギュレーター(4515円)も非常に便利でオススメです



Y字ケーブル
価格: 1365円

BMW
ソケットケーブル
価格: 3360円

シガーソケット
ケーブル
価格: 2730円



1.ホットインナージャケットの裏側。こうした電熱線が前後の身頃や袖だけでなく、襟にも張り巡らされている。裏地はメッシュ素材で、暖められた空気を効率よく肌に伝える。2.袖口にはニット生地を使用。フィンガーホールに親指を通せば隙間風を防げる



1.標準装備のスイッチケーブルは、オン・オフの切り替えのみ。シンプルな設計で、グローブを装着したままでも操作しやすい。コネクタはもちろん防水仕様だ。2.ジャケットの裾にはドロコードを設ける。暖かい空気を逃がさないためと、裾からの風の侵入を防ぐのが目的だ

BRAND

KLAN

問: ジャベックス TEL03-3773-7633
http://www.japex.net/

PRODUCT

電熱ウェアアイテム

7

TOURING
GEAR
SELECTION

防寒や保温ではなく「発熱」
寒がりなライダーの最終手段

どんなに優れた防寒ウェアを着ても、衣服内が体温を上回ることはない。しかし、電気仕掛けとなれば話は別だ。

ヨーロッパのライダーは、凍てつくような寒さの中でもツーリングに出かける。そんな彼らに支持されているのが、イタリア生まれの電熱アイテム専門ブランド「クラン」だ。最大のポイントは、電熱線を囲うような帯状の空間を設け、暖められた空気が衣服内を循環するように工夫した独自のシステム「HADS」を採用していること。これにより、電熱線に触れている部分だけでなく、衣服内が均一に暖められるようになった。体感温度はコタツ以上で、立ち上がりの早さも特筆もの。スイッチをオンにしてから約1~2分でポカポカ状態になってしまう。

アイテムは、インナージャケットやパンツをはじめ、特に冷えやすい末端をフォローするグローブやソックスなども用意。使った人を絶対に後悔させないこの暖かさは、寒がりなライダーにこの冬真っ先に試してほしいアイテムだ。